

2023年度外国学校卒業学生特別選考小論文問題（第2種）

2023年2月25日 9時30分～12時

科 類

文科一類

受験番号

G

(注意) 解答は、A・Bそれぞれ解答用紙1枚で解答すること。

※上欄に、受験番号を記入しなさい。

A（日本語で解答する問題）

人々の行動変容を目的としてルールを設ける際、明確な禁止や義務付けではなく「～する・～しないよう努めるものとする」といった文言を掲げるにとどめることがある。こうしたいわゆる「努力義務規定」につき、(1) ルール定立者が努力義務規定を選択するのはどのような場合か、(2) 努力義務規定であっても実際の行動変容がもたらされるのはどのような場合か、具体例を挙げながら、あなたの考えを説明しなさい。

B（出願時に選択した日本語以外の言語で解答する問題）

立法・政策決定において、将来世代の利益・権利が優先的に考慮されるべきであるとの見解について、2つ以上の具体例を挙げつつ論評しなさい。

この見解をあなたが支持するとしないと関わらず、将来世代の利益・権利が考慮された立法・政策決定が行われるために、どのような方法があり得るかを検討しなさい。